

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：キッズポケット保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：崎山 薫	定員（利用人数）：26(29)名
所在地：〒220-0073 横浜市西区岡野2-5-18 サミットストア併設	
TEL：045-316-2622	ホームページ：http://www.kids-pocket.com/h_kids.html
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2012年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：特定非営利活動法人キッズポケット	
職員数	常勤職員： 10 名 非常勤職員 13 名
専門職員	保育士：園長 1名 保育士：主任 1名
	保育士 15名 栄養士(内管理栄養士) 2(2)名
	調理員 1名 保育補助 2名
	事務員 1名
施設・設備の概要	乳児室（0歳児室） 1室 乳児室（1、2歳児室） 1室
	沐浴室 1室 調理室 1室
	トイレ 1室 事務室 1室
	職員更衣室 1室 医務室 1室
	鉄骨C造り(2階建て1階部分) 園庭 42.32㎡ 建物延床面積：156.55㎡

③ 理念・基本方針

【保育理念】

「何よりも子どもたちの笑顔を大切にしたい」それが私たちの原点です。女性の社会進出や少子高齢化問題、核家族化など子育てに関する環境も大きく変化している現代社会において、未来ある子どもたちのため、またその大切な子どもたちを育てていく保護者のため、私たちは活動していきます。

【基本方針】

- ◎安心・安全の中で、子どもの成長・発達を保障する保育園
- ◎保護者とのコミュニケーションを大切にし、保護者が子育てを楽しめるようサポートする保育園
- ◎地域交流や子育て支援など、関係者の立場にたった地域に必要とされる保育園
- ◎職員が、子どもたちの人格形成期に関わる重責を、高い専門性と誇りをもって果たせる保育園

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

キッズポケット保育園は、特定非営利活動法人キッズポケットが、平成24年4月に、開園した認可保育園です。0～2歳児が29名(定員26名)在籍しています。

相鉄線平沼駅より徒歩7分、横浜駅から徒歩15分のところにあり、周囲は古くからの工場や商店、新しいマンションが混在しています。大型商業施設に併設された保育園です。園の近隣には大小の広場や公園が点在し、近くを帷子川が流れています。

【園の特徴】

「・健康な子ども・自分も人も大切にできる子ども・自分で考えて行動できる子ども」を保育目標とし、子どもたちは遊びの中で生活習慣や人とのかかわりを身につけています。少人数の保育園で職員は子ども一人ひとりとの関わりを大切にして、保護者の気持ちに寄り添った保育を行っています。

年間食育計画を立て、0歳児からいろいろの食べ物を見て触って感じる体験をし、食べ物の写真を保育室に貼っています。1歳児クラスではビニール袋の中でシイタケを栽培しています。シイタケに霧吹きで水やりをし、調理してもらって食べています。2歳児クラスでは子どもが米を研いで、炊いてもらって食べることでご飯と米の違いを知っています。旬の食材を知り、食への関心を持てるようにしています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年5月20日（契約日） ～ 2023年2月22日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2 回（2017年度）

⑥ 総評

◇特長や今後期待される点

1. 子どもの興味・関心を引き出す環境作り

職員は子ども一人ひとりをよく見て、子どものやりたい気持ちを育てています。思い思いに表現できる体験を持てるように意識し、コーナー等の保育環境を作っています。牛乳パックで作った低い仕切りやマットでコーナーを作ったり、部屋の隅に牛乳パックで作った小さな四角のコーナーを作り、その中で、子どもたちは絵本を読んだり、ボールを入れて、ボールプールにするなどして思い思いに遊びを展開しています。

2. 園内研修の充実

主任が中心になって年間研修計画を立て、内部研修は、職員、経験の長い非常勤職員が係担当になって講師を務め、午睡チェック、ヒヤリハット、安全環境、人権擁護について、嘔吐物処理、感染症、誤飲・誤食等の研修を行なっています。安全担当職員が公園に行くまでの危険箇所等を検討して、お散歩マップを見直しています。また、ヒヤリハット会議を開催し、発生場所、状況・対応、原因、再発防止策、改善点について検討して、再発防止に努めています。

3. 地域に向けた子育て支援

地域の子育て相談会に積極的に参加し、地域の子育て世代に支援を行なっています。また園の玄関正面の掲示板（大型商業施設の入口）に保育園からのお知らせ、献立表や地域の情報、流行している感染症情報等を掲示しています。地域の子育て家庭の かかりつけ保育園を目指しています。

4. 中長期計画・事業計画の達成目標の明示と実施状況の評価を

中長期計画に職員の定着・育成や園の理念に基づく、保育内容の充実等6項目を、事業計画には、乳幼児の本質理解、要支援児の保育、保育のベースづくりなど9項目を挙げています。中長期計画・年度計画には、数値目標や具体的な成果を設定し、担当者を決めて、実施状況、進捗状況の評価を行なえる内容にすることが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

2014年の創立以来、第三者評価の受審は2回目になりました。前回は、自己評価への理解が進んでおらず目標設定が難しい状況がありました。それ以降、保育方針に沿った保育を行うために、課題を具体的にあげ、取り組み方を模索し、それに対する振り返りを繰り返してまいりました。

今回、第三者評価を受審するにあたり、保育士それぞれが保育内容を改めて見直すことができました。この、振り返り、課題点を挙げ改善していくという過程こそが大切なことだと気づくことができました。

また、その過程を定期的に評価し、記録して次につなげていくことをアドバイスしていただきました。担当者を決め、責任を持って取り組むことで、私たちの意識を高め、保育士の質向上にもつながっていくと感じ、実践していきたいと思います。

この機会をいただき、様々な角度から保育・運営面のご指摘をいただきましたこと、誠にありがとうございました。

保護者の皆様には日頃からキッズポケット保育園の保育、運営にご理解、ご協力をいただき感謝しております。お忙しいところアンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見は大変貴重なものになりました。

これからも、子どもたちや保護者の皆様のため、また地域に必要とされる保育園になるため、一人ひとりに寄り添ったていねいな保育をおこない「何よりも子どもたちの笑顔を大切にしたい」という基本理念に向かい努力を続けて参ります。

キッズポケット保育園 園長 崎山 薫

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり